

平成29年度 教育計画



三	二	一	校 歌
大 仁 北 小 学 校	大 仁 北 小 学 校	大 仁 北 小 学 校	
す 分 の 道 を 大 地 一 歩 ま つ す ぐ に	こ 平 洋 へ と お そ ぎ 水 の い ろ	お 山 な の ぞ み 胸 に だ く	作 曲 関 野 幾 夫
し つ か も 鳥 に こ ろ は 草 木 に も よ い あ う	天 城 の 峰 に そ わ ぎ か し て だ	み ど り の 風 に い な る 花 に な る	作 詞 南 沢 純 三
や さ し い こ ろ は か よ い あ う	狩 野 川 そ だ ち の あ ゆ の 子 は	小 さ な 種 の ひ と つ ぶ が	

伊豆の国市立大仁北小学校

〒410-2317
 静岡県伊豆の国市守木312番地
 TEL 0558-76-3610
 FAX 0558-76-4753
 HP <http://ookita-sho.izunokuni.ed.jp/>



I 教職員一覧

職名	氏名	職名	氏名
1 校長	平野 好一	15 非常勤	土屋 恵子 <small>：小規模</small>
2 教頭	樋口 正則	16 非常勤	小林 弓子 <small>：学び方</small>
3 教諭	大川 和昭 <small>：6主</small>	17 非常勤	外村 文 <small>：専科</small>
4 "	宇佐見五月 <small>：6</small>	18 養護教諭	三枝 佳世
5 "	高橋 達也 <small>：5</small>	19 事務主事	野毛 信孝
6 "	山本 春美 <small>：5主</small>	20 支援員	額田 温美
7 "	昆 玲子 <small>：4主</small>	21 支援員	伊奈 緑
8 "	渡邊 良昭 <small>：4</small>	22 市事務	西村 千尋
9 "	石橋 光保 <small>：3主</small>	23 図書館司書	渡邊 寿子
10 "	高橋 尚志 <small>：3</small>	24 用務員	安田八重子
11 "	平松 統子 <small>：2</small>	25 ALT	トビー
12 "	菊地 文子 <small>：1</small>	26 スクールカウンセラー	渡邊 澄子
13 "	工藤 悟 <small>：教務</small>	スクール・ソーシャル・ワーカー	工藤 孝子
14 講師	駿藤 靖子 <small>：担外</small>		

II 児童数及び学級数

学年	組	男子	女子	合計	学年計
1年		14	20	34	34
2年	1	15	17	32	32
3年	1	8	14	22	44
	2	9	13	22	
4年	1	12	12	24	47
	2	12	11	23	
5年	1	12	9	21	41
	2	12	8	20	
6年	1	12	11	23	47
	2	12	12	24	
合計		118	127	245	245
10 学級					

H29.4.1 現在

III 教育計画

1 年間授業日数

学期	始業日	終業日	授業日数
1 学期	4月 7日 (木)	7月 21日 (金)	72日
2 学期	8月 28日 (月)	12月 22日 (金)	81日
3 学期	1月 5日 (金)	3月 20日 (火)	52日
合計			204日

2 週日課表

	月	火	水	木	金	
第1週	朝	読書タイム	朝会	チャレンジタイム	お話タイム	運動タイム
	昼			ふれあいT		
	第6校時		委員会		教科学習	教科学習
	放課後		生指打合	部会等		
第2週	朝	読書タイム	学年集会	チャレンジタイム	お話タイム	運動タイム
	昼			ふれあいT		
	第6校時	代表委員会	クラブ活動(教科)		教科学習	教科学習
	放課後			研修		
第3週	朝	読書タイム	児童集会	チャレンジタイム	お話タイム	運動タイム
	昼			ふれあいT		
	第6校時		クラブ活動(教科)		教科学習	教科学習
	放課後		生指打合	指導部会		
第4週	朝	読書タイム	学級集会	チャレンジタイム	お話タイム	運動タイム
	昼			ふれあいT		
	第6校時		クラブ活動(教科)		教科学習	教科学習
	放課後			職員会議	安全点検	
	○ フッ素洗口 (水曜日の朝に実施)					
	○ 図書ボランティア活動を不定期で、午前中に実施					

3 日課

	時間
始業	8:00
朝の活動	8:00～8:15
朝の会	8:20～8:30
第1校時	8:30～9:15
休み時間	9:15～9:25
第2校時	9:25～10:10
休み時間	10:10～10:25
第3校時	10:30～11:15
休み時間	11:15～11:25
第4校時	11:25～12:10
給食	12:10～12:55
昼休み	12:55～13:25
清掃	13:30～13:45
第5校時	13:50～14:35
休み時間	14:35～14:45
第6校時	14:45～15:30
	クラブ・委員会14:55～
帰りの会	15:30～15:45
児童下校	4～10月 11月以降 16:15 16:00

* ふれあいタイム(縦割り活動) 13:15～13:35(掃除なし)

* あのねタイム(児童教育相談日)を月1回設ける

* 第1週金曜日に放課後保護者相談日を設ける。(9月～2月)

* フッ素洗口は、原則水曜日のチャレンジタイムの後に行う。

* 月曜日のお話タイムの時間に、年7回、教職員による読み聞かせを設定する。(わくわくお話会)

IV グランドデザイン(学校経営構想)

平成29年度 伊豆の国市立大仁北小学校グランドデザイン(学校経営構想)

<p><静岡県教育振興基本計画> ◎徳のある人間性の育成 (有徳の人づくり) ○自らの資質・能力を伸長、個人として自立した人 ○多様な生き方や価値観を認め、人との関わり合いを大切にすること ○社会の一員として、よりよい社会づくりに参画し、行動する人</p>	<p>学校教育目標</p> <p>自分のよさを生かし 共に学び やりぬく子</p> <p><重点目標> 聴ける子</p> <p>良いあいさつ・良い言葉づかいができる子 進んで運動する子</p> <p><めざす子ども像></p> <ul style="list-style-type: none"> 最後まで粘り強く取り組む子 自分で気づいて考え行動する子 基礎学力を身につけた子 正確に聴く子 自信を持って分かりやすく伝える子 問題に対して的確に答えられる子 学習の準備ができる子 良いあいさつができる子 善悪の判断ができ、良いと思うことをやる子 当たり前のできる子 友達や集団のことを考えた行動がとれる子 めあてに向かって、進んで粘り強く運動する子 <p><学校経営目標></p>	<p><伊豆の国市教育大綱> ◎育てよう みんなで育てよう ひとを幸せにできるひとを</p> <p>『基本理念』 ・人を大切にできる”ひと”づくり ・ふるさとを誇れる”ひと”づくり ・世界にはばたく”ひと”づくり</p> <p>『目指す子ども像』 (知)聞ける子・話せる子…最重点項目 (徳)あいさつができる子 (体)たくましい子</p>
<p><保護者の願い> ・学力や生きる力の育成 ・協力性(認め合う心、協力し合う心) 社会性(迷惑を掛けない、関わり合う助け合う等)の育成 ・自分の考えを伝える力の育成</p>		<p><大仁地区小中連携重点目標> 目指す生徒像「豊かな情操と思いやりの心を持ち、集団や社会の一員として自ら考え、判断し、行動できる生徒」に向けて、道徳教育推進を軸に教育活動を推進する。 ・道徳の授業を要とした教育活動の推進 ・保幼小中の縦の接続、家庭地域を巻き込んだ横の連携</p>
<p>P</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育活動の基盤となる「よりよい人間関係」づくりを推進する。 2 授業改善を進め、学習意欲の向上と確かな学力の定着を図る(知)。 3 自己有用感と規範意識、思いやりの心をはぐくむ教育を推進する(徳)。 4 健康的な生活習慣や運動習慣を確立するとともに、体力の向上を図る(体)。 5 家庭・地域・関係機関等との連携を深め、組織としての対応力と実践的指導力を高める。 		

<<教育目標達成のための方策と達成目標値>>

D 合い言葉:北っ子は 人にも物にも 思いやり

【学習指導部】	【特別活動部】	【生徒指導部】
<p>『大事なことを落とさず聴くことができる』と答える児童 85%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「聴き方名人」「話し方名人」に取り組む。 ○聴かせる工夫をする。 <p>『授業の内容がよく分かる』と答える児童 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○問題解決型の授業に取り組み、子どもの多様な考え方を引き出させるような発問の工夫をする。 ○子どもの思考の過程が分かるような板書を工夫する。 ○基礎的・基本的な学力の定着を図るため、チャレンジタイム、一斉漢字テスト、一斉計算テストに取り組む。 <p>○発表は、低学年3文、高学年5文(良いところやがんばっていることを中心に)</p> <p>『授業が楽しい』と答える児童 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○話し合いの形態を工夫する。 ○自分の言葉で授業のまとめを書く時間をとる。 	<p>『学校が楽しい』と答える児童 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動の中で、協力して創り上げる楽しさを味わったり、振り返りをして達成感や次への意欲を高めたりする。 <p>『自分にはよいところがある』と答える児童 85%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○縦割り活動…「低学年から高学年へ感謝の気持ち・高学年から低学年にがんばりを伝える」「ペア学年を設け活用する」 ○学年団集會を年2回実施…2,4,6年は上級学年としての自覚、1,3,5年は次年度への期待待てるようにする。 ○委員会や係活動で、学年に合った活動を行う。 ○委員会の良さを代表委員会で学級から伝える。 <p>『めあてを決めて運動する』と答える児童 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体力アップコンテスト各種目の受賞めやす記録を提示し、第1回実施後に各クラスのめあてを決めて取り組む。 ○カードを利用し、めあてを持って取り組む(自主マラソン、縄跳びカード等)。 	<p>『気持ちの良いあいさつができる』と答える児童 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○マナーとしてのあいさつを、道徳の授業や日々の学校生活を通して、指導する。 ・あいさつの仕方(いつ、どこで、だれに、どのように)と心を具体的に指導する。 ・児童会と連携したあいさつ運動を通して、自発的なあいさつの輪を広げていく。 ・良いあいさつをした子を『あいさつ名人』として表彰する。 ・学校だけでなく家庭に広げる。 <p>『さんづけを使うことができる』と答える児童 85%</p> <p>『ふわふわ言葉を使うことができる』と答える児童 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人間尊重の心や言葉づかいについて考え、誰に対しても真心を持って接する態度を育む。 ・よい行いを認め、「褒めて育てる」を実践する。 ・スキル習得のために、学活で人間関係づくりプログラムやSSTを実施する。 ・児童会と連携して、「温かな言葉づかい」を推進する。 ・「○○さん」や「温かな言葉づかい」について、子どもたちに指導する。
<p>自己有用感を高めるため、子どもの良さを見取り、賞揚する…友達から、担任(教職員)から、全校で</p>		
<p>よりよい人間関係(子ども同士、子どもと教師、保護者と教師、教師同士)・居心地が良い教室、職員室、学校</p>		

『道徳の時間』を要とした全教育活動での「豊かな感性をはぐくみ、共により良く生きる児童の育成」の推進(保幼小中の連携)

C	自己評価・関係者評価の実施 学校評議員会・学校関係者評価委員会の開催・協議	行事等の実施後の自己評価(児童・教職員)
A	学校関係者評価から改善方策の更なる見直し 報告書の作成・公表(HP、学校だより等) 次年度教育計画への反映	年度内における改善策の実施

V 校章・スローガン



- ☆ 昭和59年4月の開校に、広く一般より公募した中から、杉崎博司氏の作品に決定。
- ☆ 周囲を山に囲まれた環境の中にある学校のために、山を大仁の「大」の文字（星形）で表現し、中央に北の文字を図案化してある。

スローガン

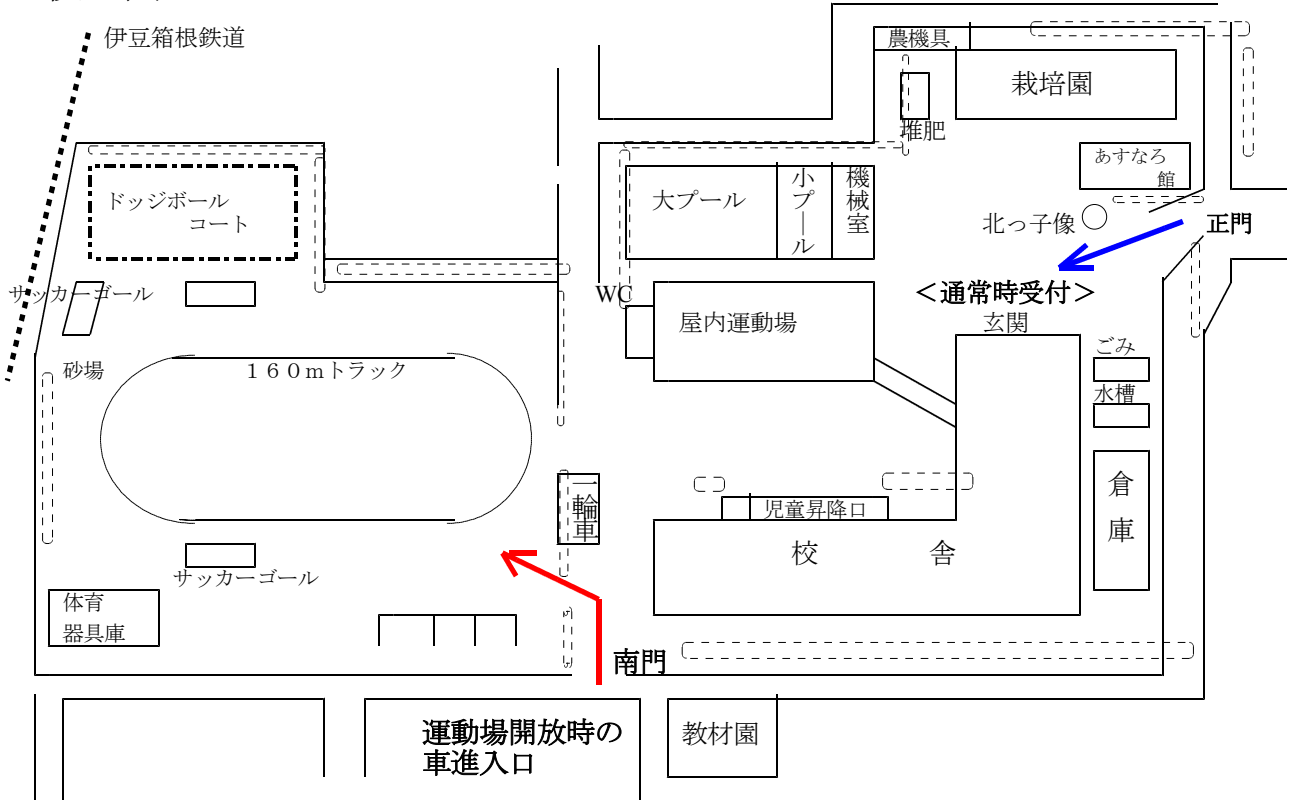
北っ子は 人にも 物にも 思いやり

VI シンボル像「北っ子」

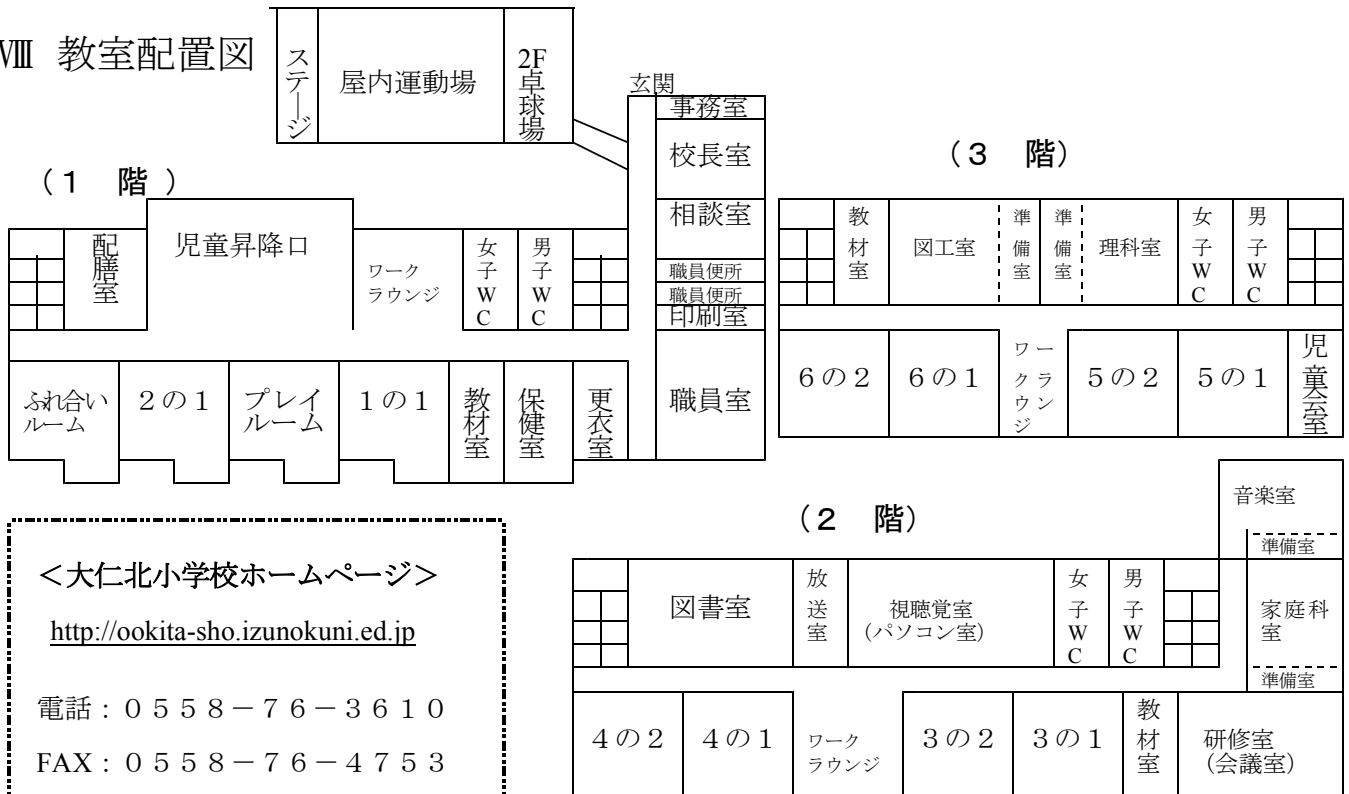


- ☆ 平成2年3月3日 大仁北小学校で6年間学んだ最初の卒業生を記念してPTAより寄贈されたもの。
- ☆ 制作 鈴木 丘 氏（守木在住）
題字 増島 利夫 第2代校長
- ☆ 全校の子ども達から募集して命名
- ☆ 「仲良く、元気に、学び合い、互いに支え合う児童であるように」との願いが込められている。

VII 校地図



VIII 教室配置図



<大仁北小学校ホームページ>

<http://ookita-sho.izunokuni.ed.jp>

電話：0558-76-3610

FAX：0558-76-4753